広報紙「はばたき」を振り返る

今回の特集では、広報紙「はばたき」を振り返ります。

・創刊当初のはばたき

広報紙「はばたき」は、27年前の1993年6月14日に創刊しました。当初は、赤と青の2色刷り4ページでした。創刊当初名前が決まっておらず、創刊号で名称の募集が行われました。

創刊号の主な内容は、第1回総代会や発足記念祝賀会が開催されたことについて伝えていました。

第二号以降、公募から選ばれた「はばたき」を広報紙「虹のたより」が広報紙の名称となりました。

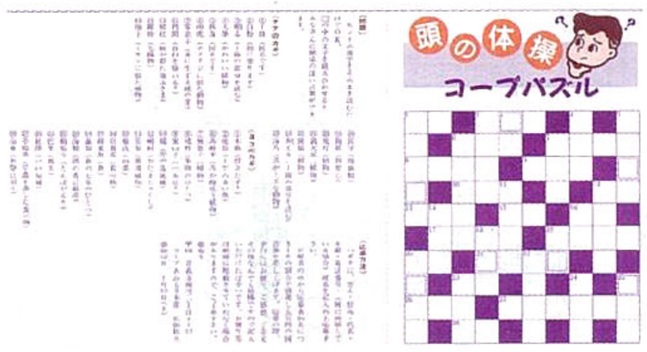
広報担当で調査したところ、創刊当初の「はばたき」の刊行目的は、合併した3生協（青森市民生協、弘前市民生協、八戸市民生協）の組合員同士が、広報紙を通じて、同じ生協の仲間として、認識や価値観を共有することでした。

このことから、各地域で行われた企画などの紹介、生協が行っている社会的取り組みについての記事が主でした。

また、青森市民生協で発行していた機関紙「虹のたより」を基に制作されていました。

青森市民生協の機関紙　虹のたより

実は、創刊号から、コープパズルがあります。このころは10×10や10×17のクロスワードでした。漢字を当てはめる場合もあり、現在のものより難易度が高めでした。



創刊号のコープパズル

2号から、おたよりコーナーが掲載されています。第4号には、委員会や地域の班を紹介するコーナー、第7号から生協で取り扱っている商品についての記事が掲載されています。そして、2007年4月から、後、各地域の協力で郷土料理の現在と同じ、フルカラー8ページとなりました。

紹介のコーナーや「ちょっとうんさく」などが掲載されるようになりました。現在でも、続いているコーナーがあります。

・発行ペースと装丁

過去の「はばたき」を見てると創刊から、1年くらいは行のタイミングが定まっていかったようです。その後、発ペースは隔月10日に落ち着きす。

2002年頃から、発行ペスが毎月に近くなり、2003年からは毎月の発行になりました。2003年11月号から、ページ一部カラーとなります。

2018年10月号より、共同購入のカタログサイズ変更にともない「はばたき」もそれまでのものより、一回り小さくなっています。

・最後に

広報紙「はばたき」をとおして、コープあおもりの取り組みや活動に、より多くの組合員のみなさんに参加して頂きたいと考えています。そのための取り組みを現在進めています。これからも広報紙「はばたき」をよろしくお願いします。

(1)　創刊号　1993年 6月14日

コープあおもり広報紙 創刊号

CO·OP 創刊号

名称未定です。みんなでふさわしい名前をつけましょう。

発行
生活協同組合コープあおもり
〒038 青森市柳川２丁目４番22号
☎0177-66-1614
印刷　㈱三栄企画印刷
☎38－0040

第一回通常総代

新生コープあおもり
第一回
通常総代会開催

五月十四日、青森市文化会館に於いて新生、生活協同組合コープあおもりの名実共に歴史の一ページを開く、第一回通常総代会が開催されました。
総代会に先立って、県内6地域（青森・下北・弘前・五所川原・八戸・上北）で地域総代会が開かれ、地域の活動や方針について話しあわれました。
当日は、地域の組合員さんの代表として選出された総代が県内各地から集まり、定数二〇〇名に対し、委任・書面出席一九名を含む二六三名の出席で成立し、新生コープあおもりの基盤づくりとなる一ヶ年の重点に基づく今年度の事業計画を含め、全議案が圧倒的多数の賛成で採択されました。又、選出された役員による第一回理事会に於いて佐々木理事長、小森専務、白川・上屋両常務理事が互選されました。

第一回通常総代会を終了して

理事長　佐々木　正　雄

皆さんの参加と期待を乗せて船出した「コープあおもり」、去る5月14日には、93年度の航海方針を決める総代会も無事終了しました。しかし、コープあおもりの船出は、ながく荒い流通競争、そして政治倒壊等、組合員の暮らしにとって大きな波が押し寄せる中での船出です。このような情勢にあるからこそ、組合員一人一人の運営参加がますます重要になってきています。
組合員の声が反映される組織運営と、組合員の要求が実現できる事業経営の確立を「コープあおもり丸」の大黒柱におき、組合員の願いが実現できるようしっかりと舵とりし、組合員、役職員一丸となって、航海をすすめてまいります。

㊤真剣な眼差しで報告提案を聞く総代さん

㊤圧倒的多数で全議案を承認

㊤理事会を代表して挨拶する佐々木理事長

お知らせ

今年度総代会方針により期中利用割戻し金は、６月21日利用分より一ヶ月毎に出資金として振替（積立）されることになりました。
（詳しくは、別途配布される案内をご覧下さい。）
ーこの提案の主旨は次の通りですので、ご協力をお願いしますー
①過去３回の割戻し実績では95％が出資積立に協力頂いている。
②途中で脱退する人も受け取ることができるようになる。
③出資履歴も従来１回だったものが年２回の案内になることの改善。
④この変更で経費の節約につながること。
⑤全国平均にくらべても半分程度の一人当たり出資金を増やして行くことにつながる。

コープあおもり
発足記念祝賀会
5/20 青森グランドホテル
（青森市内）

五月二〇日（木）、青森グランドホテル（青森市）に於いて、コープあおもり発足記念祝賀会が盛大に行なわれました。県知事（代理）はじめ行政の方々、県内外の生協や農協、報道関係、お取引先、前役員、現役職員を含む約三〇〇名が出席し、佐々木理事長挨拶につづき、新生協誕生の経過が小森常務理事より報告されました。

㊤県知事祝辞を代読する伊藤生活福祉部次長

㊤理事、地域理事有志によるアトラクション（おはようクレヨン）

この広報紙の
名称募集します

発行は隔月程度の予定です。新生、コープあおもりにふさわしい、皆さんに親しまれる名称を募集します。

《応募の方法》

用紙は特にありません。ハガキ大程度の用紙に、4面パズルと同様の要領で記入の上、班担当者・店舗カウンターへお渡しいただくか、パズルの宛先へ郵送下さい。
採用者へは記念品をプレゼント又、応募者の中から抽選で10名に、コープあおもり発足記念オリジナルテレフォンカードを進呈致します。
締切は、７月10日（土）です。

はばたき創刊号の表紙

左下に広報紙名称募集のお知らせがあります。

(1)　第72号　2003年10月1日　　はばたき

コープあおもり広報紙
はばたき
第72号

発行　生活協同組合コープあおもり
青森市柳川２丁目４番２２号
〒038-0012 ☎017-766-1614
(http://www.coopaomori.com)
印刷　(株)サンエイ　☎738－0040
(2003年８月現在)
組合員数　91,402人
共同購入率　13.702%
出資金額　2,238,308千円(24,488円/人)

これまでも、ず～っとこれからも
イキイキ笑顔がみんなのエネルギー

コープあおもりが誕生して10年
10周年特集号

▶コープあおもりの基本理念◀
私たちは、協同・助け合いの精神と民主的運営を大切にし、安全・安心な商品の供給をはじめとする事業と運動を通して、人間らしい豊かなくらしと、平和で住みよい地域社会づくりに貢献します。

生協コープあおもりの『行動指針』
私たちは、「誠実」「公開」「社会的責任」「他人への配慮」を信条として行動します。

◀子どもにカブトムシを捕らせて、イイカッコしたいお父さん集まれ！
浪岡支部が発行するニュースに小さく載った「カブトムシプロジェクト」募集広告。８月２日、岩木山山麓にある佐藤一久さん（木造町の生産者）の農場周辺でカブトムシ探しがひそかに実行された。冷夏の影響からかカブトムシは皆無。しかし、ラッキーなことに、現場を通りかかった一久さんからスイカの差し入れがあり、カブトムシプロジェクトはスイカ割り大会に変わった。

この号の主な内容

＊②　10周年にあたって
＊③　「私と生協」～10周年によせて
＊④－⑤　座談会「大切にしたい　確かな信頼」
＊⑥－⑦　いきいき笑顔は未来のエネルギー ～2003 "夏の取り組み" から
＊⑧－⑨　10年のあゆみ
＊⑩　お知らせ／おたより＆パズル
＊⑪　「こんにちは」／全体専門委員会
＊⑫　ちょっとたんさく／カンタンレシピ

◆上段の写真は7月25日～26日に行われた「佐井ときめき交流ツアー」。中段右は「ファミリーバンづくり」（7月30日、十和田市内で開催）。右は生協ねぶた出陣でのワンコマ。いずれも詳細は⑥－⑦面をご覧ください。

はばたき 72 号の表紙

72号は、コープあおもり１０周年特集号でフルカラーでした。